

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	152
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H14	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画（21'いいだ環境プラン）	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民、事業者			
	意図	地域内に賦存する木質バイオマス資源を活用し温室効果ガスの削減を図るとともに地域経済の好循環を目指す			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
		地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減と環境学習の一環として、公共施設への木質バイオマス機器導入を小学校10台、自治振興センター2台、図書館2台、児童館1台、計15台行いました。 民間向けバイオマス活用機器設置への助成として、ペレットストーブ5台、薪ストーブ14台、計19台の設置に対する補助を行いました。 渋谷区とのみどりの環交流は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、次年度以降の交流や、将来的な共生を見据えた方策について渋谷区と協議しました。	木質バイオマス機器導入推進					9,500			
		渋谷区とのみどりの環交流					0				
		ペレットストーブ運用にかかる費用					64				
		公共施設ペレットストーブ利用推進における一斉点検					1,423				
		その他の経費					0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
			計画	実績	計画	実績	計画	実績			
	木質バイオマス機器の新規導入	件	38	30	38	31	42	29	41	34	
	渋谷区とのみどりの環交流参加人数	人	160	160	160	72	100	180	100	0	
2年度決算(千円)	予算額	11,815	特定財源内訳及び補正事項								
	決算額	10,987	(県) 木質バイオマス循環利用普及促進事業補助金 (3/4)								
	財源の状況	国庫支出金	0	(地) 合併特例 (充当率95%)							
		県支出金	375	(そ) ふるさと寄附金							
		地方債	5,800								
		その他	1,400								
一般財源	3,412										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	4	11,815	10,987	もりのエネルギー利用推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		公共施設へのペレットストーブは、既存機器の設置状況を踏まえ、日常のメンテナンス、修繕とともに、更新、新規導入をバランスよく、柔軟な計画を策定したうえで導入していくことが必要です。また、民間向け木質バイオマス活用機器設置の普及については、啓発などに工夫した取り組みが必要です。森林の価値を共有する都市部との地域間交流については、地域そのものの魅力を発信する交流の拡大をする中で、将来的な共生を見据えた行動を起こす必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		公共施設へのペレットストーブの導入は、適切な配置とメンテナンスを行うことで政策効果を最大限発揮できるようにすることが有効です。また、民間向け木質バイオマス活用機器の普及は、利用しなくなる啓発を行い、導入のきっかけをつくるのが効果的です。渋谷区とのみどりの環交流事業は、新たな地域資源を掘り起こし、魅力発信することが必要です。							
次年度に向けての取り組み		17年が経過した公共施設ペレットストーブ機器については政策効果を発揮できるよう、メンテナンスと既存機器の更新を中心に取り組みを進めます。民間向け木質バイオマス活用機器は、使用、手入れ方法や炎のある暮らしの良さを伝えるなど工夫を凝らした工法により普及を図ります。渋谷区とは交流事業の実施とともに、将来的な共生について協議を進めます。							